

上かむらだより

第 21 号



HPQR コード

朝見マルシェに出品しました

10月12日(日)別府市朝見神社の万太郎広場で、この時期開催される朝見マルシェに今年も参加しました。前日夕方に上地区の農家の方々が農産物をコミュニティセンターに持ち込み、生業部会員と役員が値札をつける作業を行いました。当日早朝、農産物や特産品を軽トラック4台に積み込み、役員と部会員9名で会場に向いました。10時より販売開始でしたが、多くのお客様が開店と同時に流れ込み、30分ほどの間に出品物の半分ほどが売れる忙しさでした。閉店の午後3時までに一部の出品物を除きほぼ昨年と同じぐらの売り上げを達成できました。出品された農家の方々やお店の方に感謝です。本当にありがとうございました。また、役員・部会員の皆さんお疲れ様でした。



早朝湖畔ノルディックウォーク

10月8日(水)るるパーク(大分農業文化公園)園内で、るるパーク地域連絡会議主催の早朝湖畔ノルディックウォークを、上地区住民自治協議会・山浦地区まちづくり協議会、20名が参加して行いました。10月中旬のコキアが真っ赤に染まる風景を見ながら、普通に歩くよりも、ノルディックウォークは足に負担がかからず楽に早く歩けます。早朝は、気候次第ではダム湖に朝霧がかかり、幻想的な景色が目の前に広がっています。終了後はコキアを鑑賞しながらアウトドアの朝食を満喫しました。



オーナー水田収穫祭

9月28日(日)立岩の田んぼと畑でオーナー水田の稲刈りとサツマイモの収穫体験をオーナー様と一緒に行いました。今回参加されたオーナー様は12組20名(家族含む)で別府市より5組、大分市より7組のオーナーの皆さんでした。自治協会長のあいさつの後、コンバインの操作の仕方を管理者が説明しました。

このオーナー水田は、現在農家の方が行っている農作業体験を柱として機械を使つての作業体験(田植え機・草刈り機・コンバイン等)や野菜・花等の収穫体験を通して都市部の方との繋がりを目的に行っています。

作業に入ると最初は慣れない操縦でしたが、直ぐに慣れ上手に操縦されていました。その後自治協ふれあい農園に移動して、サツマイモの収穫体験もして頂き、お土産にお持ち帰り頂きました。終了後は管理者の奥さんの手作りおにぎり弁当とデザートで交流ランチタイムを行いました。



エネオス風力発電所見学会

10月25日(日)今年の4月より鹿鳴越連山の標高500〜600m地点で稼働を始めた、エネオス風力発電所の風車の見学会を20名の参加で行いました。

発電所は杵築市及び速見郡日出町に建設され、現在2人体制で風車2基、連系変電所、自営電線路の保守管理業務を行っています。

星野所長はこの風車が地元のシンボルとなり、地域の方々に長く愛されるよう、日々の安全運転はもちろんのこと、様々な施策やイベントを通して地域との共生を図って参ります。ぜひ見学にお越しく下さい。

「概要」

タワーの高さ 8.5m(柱)
ブレード直径 120m(羽)
風車基数 4300kw×2基
年間発電量 一般家庭約5400世帯分
羽の回転速度は、新幹線に匹敵

